

「地域の中核、世界の人材」 U N I V E R S I T Y O F Y A M A N A S H I

山梨大学広報[ヴァイン]

March 2010 vol.10

# Vine

## 山梨大学の 目指すもの

学長 前田秀一郎

[人物発掘]

原本雄一郎 教授  
(工学部応用化学科)

[びっくあっぷレッスン]

西洋史特殊講義

[ゼミ紹介]

医学部 法医学教室

サークル紹介/クローズアップびーぶる/気になるお店





# 山梨大学の目指すもの

学長 前田秀一郎



わが山梨大学は、教育人間科学部、工学部、医学部の3学部から成る国立大学法人として、「地域の中核、世界の人材」というキャッチ・フレーズを掲げて、地域の産業・文化・教育・医療の中核を担う事のできる、高い知的能力と道德意識を持ち、国際的にも活躍できる人材の育成を重要な使命としています。本稿では、この使命を達成するための本学の特色ある教育・研究事業の一端を、学生の皆さんに紹介します。

## 1) 共通教育

社会の期待に応える事のできる人物になるためには、専門分野の知識・技術を身に付けることが大切ですが、それだけでは不十分で、人格を陶冶することが大切です。このため、本学では、知識としての学力と、意欲・思考力・倫理性・責任感・協調性・国際性等の資質の涵養を目指し、人間形成科目・テーマ別教養科目・自発的教養科目といった科目を開講しています。同じ学部の学生諸君や目標も考え方も異なる他学部の学生諸君と一緒にこれらの講義を受講し、積極的に交流を深め、心を開いて話ができる友人、知己を多く作っていただきたいと思います。更に、スポーツ・読書・旅行・芸術など、皆さんの進む専門分野によっては、直接関係しない分野にも興味をもって実践して欲しいと思います。このようにして、積極的に自らを高める意欲を持ち続けることにより、立派な人物に成長していただきたいと願っています。

## 2) 各学部教育

### 教育人間科学部

「コア・サイエンス・ティーチャー養成拠点構築事業」では、理数系教科の学生諸君にも参加してもらい、地域の小・中学校の理数教育をリードする核(コア)となる教員を養成するプログラムを開発し試行します。また、本年度より、教職大学院(教育学研究科教育実践創成専攻)を開設し、高度の実践的専門性をもつ優れた教員を養成します。

### 工学部

「理数学生応援プロジェクト:統合能力型高度技術者養成プロジェクト—自発リーダー(学大将)を生む環境作り—」では、革新的な技術やアイデアを創出できる人材を養成するため、学生諸君が学科の枠を越えて集まる学びの場である「共創学習支援室」に数学・物理の専任教員を配置し、将来のリーダーとしての資質を涵養します。また、附属ものづくり教育







実践センターでは、ものづくりの面白さを体験する実験、実習への支援を展開し、複数人との対話型ロボットの開発など先進的なものづくりを支援しています。

## 医学部

研究志向の医学科学生を毎年10名程度選抜き、研究室に受け入れて教育するライフサイエンス特進コースの学生は、大学院レベルの先進的研究を行っています。この結果、本コースの学生が、2年連続で日本学生支援機構の優秀学生顕彰事業大賞を受賞しました。また、本学大学院と早稲田大学理工学術院が連携して実施している、「国私立大学間連携による医学・理工学に精通した先端生命科学分野の国際的研究者の育成」事業では、国際的に活躍できる優れた人材の育成を目指しています。

### 3) 世界最先端の工学技術により 現代社会の課題解決を目指す 工学領域の教育研究プロジェクト

文部科学省の「グローバルCOEプログラム」に採択された、「アジア域での流域総合水管理研究教育の展開」事業では、水管理に関する先端技術を、わが国をはじめアジア地域の学生や技術者に教授することによって、水災害防止対策の確立を目指しています。また、経済産業省、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構と山梨県の支援により、昨年設立された、燃料電池ナノ材料研究センターでは、クリーンエネルギー研究センターとも連携して、わが国におけるエネルギー供給の安定化・効率化、地球温暖化問題の解決への貢献を目指す先端研究を展開し、水素を燃料とする燃料電池車の早期実用化を目指しています。燃料電池は、低炭素社会構築のひとつの重要な手段で、経済産業省では、低炭素社会実現のため、本学を、わが国における燃料電池の研究開発拠点と位置付けています。これら2つの工学領域の教育研究拠点プロジェクトは、現代社会が直面する課題を、世界最先端の科学技術を駆使して解決しようとするものです。

### 4) 学際領域の先端的自然科学研究 プロジェクト

山梨県の名産品であるブドウやワインに含まれるポリフェノールの医学的効能の分子生物学的研究、

新聴覚補助機器の開発を目指す「大脳聴覚野の直接電流刺激法による聴覚BMIの開発」や新イオン化法を用いた質量分析法の医学研究への展開など医学工学融合領域でも優れた先端研究を展開しています。

### 5) 産学官連携

さらに、本学の研究は、地方自治体や企業と連携して進めているものが多く、本学は、これら研究を推進する事で、地域社会への貢献を目指しています。さらに、産学官連携・研究推進部が中心となって、本学の研究成果を、地域や世界に発信しています。殊に、新潟大学と共同で、国際・大学知財本部コンソーシアムを設立して、大学間ネットワークを構築し、大学の知財の国際展開に必要な情報の発信・共有化や人材の養成をしています。

ところで、世界保健機構が発表した、健康で自立した生活を送れる期間(健康寿命)は、日本人が女性、男性ともに世界一で、山梨県民の健康寿命は、男女ともにわが国の中でも常にトップクラスであることから、本県は健康長寿県ということが出来ます。そこで、本学の持つ生命、環境、食に関する研究能力を駆使し、山梨県と協力して、山梨県が今後も健康長寿県であり続けることができるようにすることは、県内に止まらず、広く現代高齢化社会の要請に応える事になると思われます。このための本学独自の研究基盤の一つに、山梨県の名産品、ワインの原料であるブドウの栽培からワインの醸造、貯蔵・熟成、流通までの全ての段階を専門的に研究する、わが国唯一の国立大学法人研究機関、ワイン科学研究センターがあります。本学は、このような現有研究基盤を活用して、安全で高付加価値をもつ果物や高原野菜の生産・供給、自然と共生した地産地消の持続可能な地域社会のデザインに関する研究、さらに、健康、環境、食に関する先端的医科学研究などを推進することによって、活力ある持続可能な健康長寿社会の実現促進に貢献したいと願っています。

このように本学は、大学本来の使命である、教育、研究、社会貢献という3つの機能を十全に果たすために、「地域との密接な連携」をキーワードに目標を絞り込み、特色ある世界的先端研究を推進しています。



# 人物 発掘

Haramoto Yuichirou



山梨大学大学院工学研究科を修了し、民間の研究所を経て本学の教員に。読書、テニス、油絵を描く、ダンスと多趣味で、「世界に貢献する研究成果をあげて、世界経済を牽引できる技術を開発すること」が夢だと語る、  
原本雄一郎教授にお話を伺いました。

## 原本雄一郎教授

(工学部応用化学科)



### 読書・テニス・油絵、 ダンスと多趣味ですね

読書は、経済関係の本を中心に週に2〜3冊読んでいます。テニスは健康維持のためなのですが、月に2回程度テニススクールに行き深夜のテニスをしています。研究室の学生さんたちとすることもあります。油絵は、花などを描く程度ですが、父親が画家だったことが影響していると思います。ダンスは、ボールルームダンス(社交ダンス)ができます。これは、ケンブリッジ大学に留学中に。週に数回、教会の講堂でケンブリッジ大学が開いてい

るダンス教室に財務省、外務省などの官僚さんたちと一緒に習いに行き、ワルツ、タンゴ、ジャイブ…様々なジャンルに挑戦しました。もちろん本格的にタキシード、靴、全て揃えてクリスマスのダンスパーティーにも行きましたよ。日本に帰ってからは、ダンスをするチャンスは少なく年に2,3回くらいです。

### 研究をされていて、どんなことが おもしろいと感じていますか?

研究の成果として、これまで、およそ40件の特許を出願して10件が成立しています。たとえば、世界で最初の技術としては、5ボルト程度の低い電圧で電流が1000万倍急峻に増加する液晶の半導体、光と電気のどちらでも記録と読み出しができる導電性の液晶のメモリ、イオン性の液晶を潤滑油に0.1%以下の極微量添加することで摩擦を半減できるイオン性液晶潤滑油、また液晶でプロトン(水素イオン)を輸送する特許などがあ

ります。このような、世界で最初の技術を考え、発見をして、実用化にチャレンジすることがおもしろいですね。これまで、さまざまな方々の協力を得て、多くのことを学び、それを実現して来ました。その結果、世界中で私たちの研究室でしかできない研究をできるようになってきています。実用化研究により、世界経済を牽引するような技術の開発にチャレンジすることは、やり甲斐を感じます。

### 技術で経済を牽引 ということですが、 理系から見た今の日本の経済は どのように見えますか。

現在の経済運営は、マイナス思考が満ちあふれていて、まちがいだらけであると感じます。例えば、国債の発行は、国の借金の増加ととらえていますが、これはまちがいです。日本が外国から借金はしていません。国債の95%は国内の金融機関などが所有しているのです。日本は世界一の対外債権国(世界中に金融資産を持つ国)です。外国から見れば、日本の国内で貨幣価値のある国債が増加することは、日本の金融資産の増加です。言い換えれば、それを使って外国の



資源、会社、などを買う能力の増加ですので脅威であるはずで。日本は、通貨、国債を発行しても通貨が暴落しない特殊な条件を持つ国です。日本は、増税ではなく信用創造で、経済問題を解決できる条件を持った唯一の国です。

## 高校時代は どんな学生さんでしたか？

化学はもちろん好きでしたが、哲学的なことを考えるのが好きな学生でした。高校の倫理社会の先生から哲学の話聞くのが好きでしたね。その影響からでしょうか、自身の哲学的思索の中で、時間の連続性と人間が微小時間をコントロールできないことから、運命がすべて決まってここに気がつきました。

決まっていることが明らかであるなら、思いっきり挑戦や努力をして、駄目だったら、それも運命、決まっていたことだと思って、前向きに気持ちの切り替えも早くできるでしょう。

また、頭の中でイメージで考えることが身につきました。科学の基本原則を、イメージで身に付けることは一番重要です。このころから原子、分子の世界を頭の中でイメージとして動かせるように少しずつなっていました。

## 先生は山梨大学大学院を 修了していますが、 昔の山梨大学・学生は どのような雰囲気でしたか？

私が学生だった頃は、研究者になりたいやつがけっこう周りにいたんですよ。いっしょに日曜日に県立図書館に朝から行って、勉強しました。夏休み、春休みは毎日のように、朝から図書館に行き勉強しました。(夕方からは、遊びました。)有機化学の授業以外の本をまとめながら読んで行くようなこともしていました。昼食の時の研究の話をして楽しかったことを覚えています。

## 学生時代に やっておくべきことは？

たくさん読書をしてください!得意なジャンルだけに偏ることなく、色々なジャンルの本を手にとってチャレンジしてください。それらの知識は、必ず様々な場面で役に立ちますよ。たくさん勉強してください!学生時代は今だ

けです。原点に戻って、基礎的なことを学び、正確な知識を得て、自分で考える力をつけてください。それは、あらゆる物事の具体的なイメージや理論を組み立てる大きな源になるはずで。

そして、大学の内外問わず、たくさんの人と話してください!対人関係を多く築ける人になることは、大きな強み自信を持つことができるでしょう。

## 今の大学生に一言

最先端のものを作る能力を現在持っていることが、次世代を開発できる条件になることが多いんです。その研究領域の競争のポイントと現状をつかみ、材料合成、同定、物性測定などの多様な能力が必要です。さらに、多くの領域の研究能力を持つことが非常に重要です。そのためには、ある程度の基礎知識を学んだら、実際にその研究をしている人と話してその技術のポイントを学ぶことが重要です。大学の教員をどんどん利用して欲しいですね。どんな教員とも気軽に話し、たくさん知識を得て、自分自身の成長の糧に、新しいものを創り出す力にしてください。

## これから受験する高校生に一言

科学技術は高度化、複雑化しています。世界の先端で勝負するには、長期の能力の積み上げが重要だと思います。大学に入学してからは、高校時代での勉強や受験のための勉強にとらわれることなく、自分が興味をもった事について、とことん突き詰めて勉強して研究して好きになって欲しいですね。法律、経済は、社会に影響される学問で、人間が作った学問です、時代とともに変わって行きます。科学は、哲学です。究極の真理を探求してゆく哲学です。

一緒に世界初の科学的発見をして、技術の開発にチャレンジしましょう!

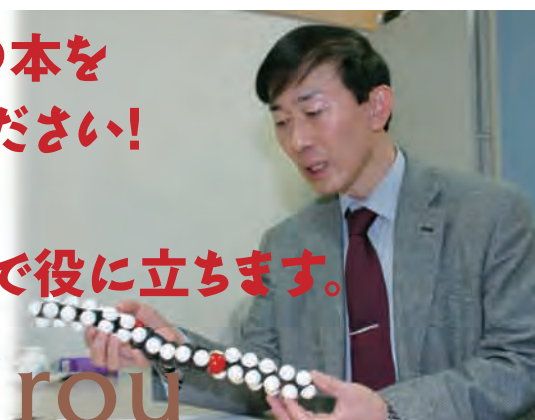


【略歴】  
1976年3月 山梨大学 工学部応用化学科 卒業  
1978年3月 山梨大学 大学院工学研究科修了  
1989年3月 工学博士(東京大学)  
1997年6月 英国ケンブリッジ大学博士研究員  
2003年4月 山梨大学教授(工学部応用化学科)

【専門分野】  
機能性有機材料の合成及び物性

【研究テーマ】  
イオン輸送性液晶(Ion Transportable Liquid Crystal)  
EL機能性液晶(Electro Luminescent Liquid Crystal)  
液晶半導体(Liquid crystalline semiconductor)  
導電性液晶メモリー  
(Conductive Liquid-crystalline Memory)  
液晶潤滑油(Liquid Crystalline Lubricant)

**色々なジャンルの本を  
たくさん読んでください!  
それらの知識は、  
必ず様々な場面で役に立ちます。**



# Haramoto Yuichirou



[担当教員]  
教育人間科学部 社会科教育講座  
皆川 卓 准教授

### 【到達目標】

近代ヨーロッパ国家の暴力性を直視しつつ、その暴力性を克服するシステムの形成努力を学ぶことで、西洋合理主義に対する客観的な見方を養うことを目的とする。

### 【授業の概要】

この授業は社会科教育専修のコース専門科目の一つで、2年生から4年生までが履修することができます。テーマは近世ヨーロッパにおける「軍隊」というやや議論を呼びそうなトピックです。とはいえ軍事技術や作戦の発展を学ぶのではなく、ヨーロッパの歴史の中で多くの人を巻き込んだ軍隊という組織がいかにして生まれ、発展していったのか、その外の社会はどのようにそれにかかわり、どのような影響を受けてきたのかを理解し、なぜ今でも世界中にそれが存在しているのか、今後どうすべきかを考えるための予備知識を養います。

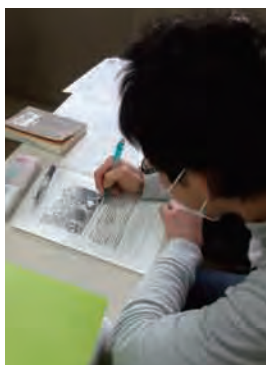
授業はコンセプト作りのためのスライドと、詳細な内容理解のためのレジュメの両方を使用します。最初の2回は私たち現代人が持っている「暴力」のイメージがいかに現代的条件に基づいているかを論じ、私たちの「軍隊」への理解が現代社会に強く縛られていることへの認識を促すためのオリエンテーションです。

# 西洋史特殊講義



ついで「国家」や「市民社会」といった現代的条件が存在しないヨーロッパ中世では、暴力が社会的にどのような意味を持っていたのかを紹介し、その後社会が発展していく中で、それはどのように管理されなければならないと思われるようになったのか、暴力を組織し管理しようとする社会の試みの中で、どのような問題が生まれ、だれがどのような解決方法を取っていったのかを、15～18世紀の軍隊（中世の領主の軍隊、15世紀のスイス歩兵軍、16世紀のドイツ傭兵軍、17世紀の常備軍、18世紀の国民軍）を通して見ていくわけです。その中で軍制や戦闘方法の変化にも触れますが、それはあくまでも要因にとどまり、目的は戦う（暴力を振るう）人々が出る社会の構造や彼らの心理、彼らを集団としてまとめ上げる要因、そしてそうした集団（軍隊）と社会の接触によって生まれる相互の影響を理解することにあります。

授業は解説が中心ですが、テーマが難しいだけに疑問や意見も生まれるはず。そうした疑問や意見は出席カードのうしろに自由に記入してもらい、毎回答えることにしています。授業が終わるころには、軍隊は社会によってどう変化するのか、そして社会がどう変わろうとも、今後ずっと存在しなければならないものなのかについて、自分なりの論理を持ち、説明ができるようになればと思っています。



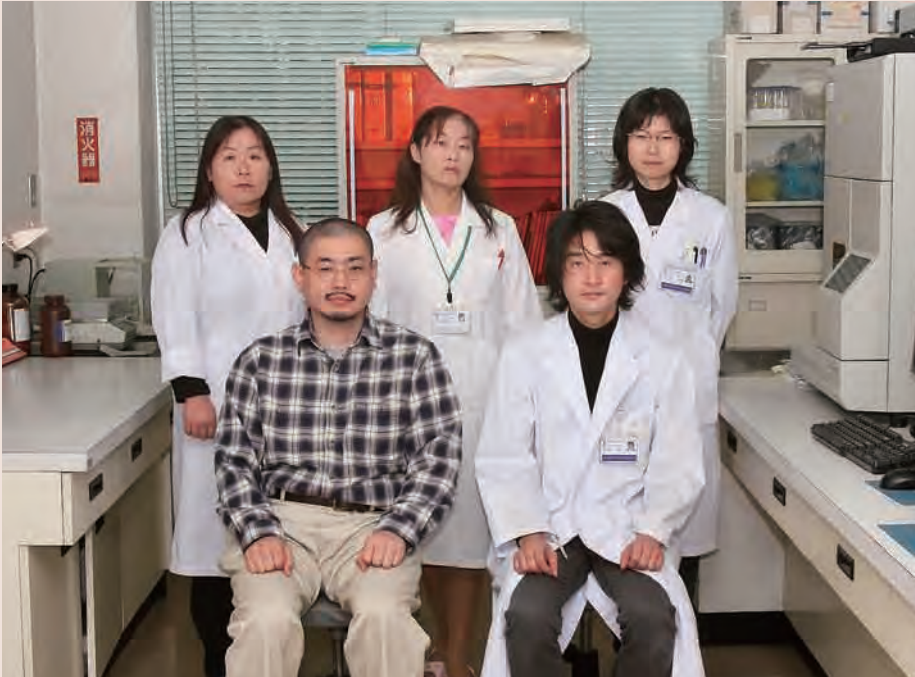




医学部

## 法医学教室

# 教室のモットーは“眼を見開き、口を閉じよ”



法医学者が活躍するドラマや小説が人気を集めています。

どこまでが真実なのでしょうか？

実際の法医学教室の様子を書き連ねてみます。

教室の職務内容は

①法医学実務とその教育

②研究(実験)と発表に分けられます。

つまり1つの研究室で法医解剖、大学生の教育、法医学に関連する研究という3つのことをしています。

①に関しては山梨県警の要請により県内で発見された異状死体(殺人事件や孤独死、ひき逃げ交通事故死、焼死、水死など)の法医解剖をおこなっています。

山梨県には監察医制度がありませんので県内の解剖は全て当教室で行っています。TV番組のように、直接、現場の捜査に加わることはありませんが、事件の解決に大きく関与する情報を引き出すことが出来るので一刻を争う解剖となることも少なくありません。解剖結果は鑑定書というものにまとめ提出します。場合によっては裁判で証言をすることもあります。

鑑定の結果が他人の人生を大きく左右

することになるので、絶えず緊張を強いられる業務です。“眼を見開き、口を閉じよ”とは私の師の言葉ですが、座右の銘としています。

学生には法医学の基礎知識のほかに、臨床医として死体を診た時の対応(どうした場合に警察に届けなくてはいけないか、死亡診断書を書くのか死体検案書を書くのか、その記載方法など)を理解してもらうように務めています。

今後、異状死体の取り扱いが増加すると考えられています。第一線の病院でも、死因究明に対し判断を迫られる場面が増えてくると思われます。これに対し

て、県立中央病院救急部との合同カンファレンスの立ち上げを企画中です。

②に関しては1)ミトコンドリアDNA解析を用いた、遺跡から発掘された古い人骨の系統・血縁推定に関する研究、2)頭部外傷時の脳における炎症細胞反応および神経細胞のアポトーシスに関する研究を行っています。

古人骨研究については、一見、法医学と無関係の研究に思えますが、白骨死体やごく微量の現場遺残物(血痕など)からDNA鑑定をおこなう手技をさらに高度化した手法を用います。これにより、想像でしかなかった数千年前の人類の移動や血縁関係が、科学的に証明されるようになってきています。逆に、古くてごく微量の遺残物からDNAをいかに取り出すかという法医学の分野に新技術として還元することも可能です。

日常生活とは遠いところにありそうでいながら、実は、人間であるならば生死の問題から逃れることはできません。決して派手な分野ではありませんが、真実が明らかになり、罪のない人を救えることは多々あります。また、亡くなった方の尊厳が回復されるときの喜びはひとしおです。今後とも、真実究明の眼を見開き、教室活動を展開していきたいと考えております。



北海道伊達市有珠モンリ遺跡から発掘された縄文晩期(約2,500年前)の成人女性2体合葬人骨。ミトコンドリアDNA解析により、これら女性には母系の血縁が存在しないことが証明された。

ILSは通称あいえるでお馴染み、山梨大学のサッカー&フットサルサークルです。

あいえるの名前の所以は I LOVE SOCCER。

そう!!頭文字を取ってみればILSですね!!

サッカーをみんなで仲良く楽しむ!!が主たるモットーです。

ILSは2000年頃に設立されてからはや10年くらい…

少々アバウトですが、歴史は着実に積んでいます。

あいえる創世期は男のみの硬派集団。

プレーヤーすらもほとんどいなかったようですが、

現在、サークル人数は20人を超える程のマンモスサークルにまで成長し、

女子マネージャーも所属しています。

先輩後輩分け隔てなく、みんなで和気あいあいと、みちや活動中。

もちろんサッカー&フットサルを大学から始めたという初心者もたくさんいます。

初心者でも安心の居心地の良さが自慢のあいえるは、

サッカー&フットサルに興味のある方なら誰でも大歓迎しています!!

というわけで、寝ても覚めてもILS!

山梨大学最大・最強・最笑を自認するサッカー&フットサルサークルです!

活動日時は主に毎週火曜日と木曜日で、場所は芝生のハンドボールコート(アイラブ芝!)、

時には北東中学校(大きなグラウンド!)でやっています。

内容としてはほぼミニゲームですが、みんなで楽しくワイワイと日が落ちるまでやっています。

冬は日が落ちるのが早いですが、グラウンドに降りて照明を借りてやっています。

活動後はアフターでご飯食べたり、だべったり、学生の夢を語り合いながら、

これまたワイワイやってます。

とはいてもやる時はやるサークルであるのがILS!

年に数回サッカーやフットサルの大会にも出場していてその時は本気モードに切り替わります。

2009年は小瀬フットサル大会3位!

河口湖ど根性カップ準優勝!(優勝すると来年からの出場権はく奪により結果オーライ)

といった輝かしい成績も残すのであります。

他の大学やサークルともマッチメイクしたりと、やる時はやるサークルなんです!

活動はサッカー&フットサルにとどまらず、4月には新入生とBBQ(アイラブ新入生)、

さらにはボーリング(アイラブストライク)、

旅行で海に行ったり(アイラブSEA)などイベントも盛り沢山。

大学生活を輝かしいものにしたい人!

是非ILSに顔を出してみてください!!



甲府

Campus



# ILS

サッカー&フットサルサークル



# I Love Soccer



こんにちは!山梨大学アカペラ部「エクレア」です。  
 私たちが部活動として取り組んでいる「アカペラ」ですが、  
 音楽のひとつであり、楽器を使わずに人間の声だけで演奏することを言います。  
 ご存知の方が少しでもいらっしゃれば嬉しいです。  
 基本的にアカペラをするのに、特別な楽器や機械は一切必要ありません。  
 人が集まりさえすれば、いつでもどこでも音楽ができます。  
 そんなアカペラの魅力を出来る限りお伝えします☆  
 現在、私たちは15人の部員で活動しています。  
 山梨大学アカペラ部は、工学部・教育人間科学部・そして医学部のいずれかに所属している人たちで構成されています。  
 つまり、学部という垣根を越えた部活なので、さまざまな人たちとの交流がありとても有意義に過ごせます。  
 現在は、上級生グループと1年生グループで活動しています。  
 主な活動内容としては、梨甲祭・医学祭でのステージ発表や、  
 県内4つの大学(山梨大学・都留文科大学・山梨県立大学・山梨英和大学)合同で行う  
 アカペライベント「梨ペラ」への参加などを行っています。こ  
 の活動は、山梨県内のアカペラ活動を活性化させよう、という目的で開催されているイベントです。  
 その他にも、幼稚園や病院などで歌を歌うボランティア活動も行っています。  
 さらに、さらにTVやラジオに出演をしたこともあるのですよ。  
 招いていただければどこへでも行き歌う..それが私たちアカペラ部です♪  
 自分たちが歌いたい曲を練習することもあれば、各イベントに合わせた曲選びをすることもあり、  
 歌っている曲はJPOP、童謡、懐メロ、洋楽と本当にさまざまです。  
 アカペラ部の自慢は、部員みんなの仲が良いことです!学部、年齢、性別を問わず、  
 アカペラについて真剣に意見交換をしたり、他愛もない会話をしたり出来る環境があります。  
 「アカペラって難しそう。」という意見をよく聞きますが、実際はそんなことはありません。  
 私たちの中にも、アカペラを大学生から始めたという人たちがたくさんいます。  
 また、他の部活と兼部しながらアカペラを楽しんでいる人もかなりいます。  
 少しでも興味がある人や、音楽が好きなのはぜひ一度アカペラ部に遊びに来てくださいね。  
 部員は一年中募集しています。また、アカペラを聞きにきてくださるだけでもとても嬉しいです。  
 ぜひお越しくださいね。部員一同、お待ちしております。



アカペラ部

# エクレア



医学部  
Campus



音楽好き、  
集まれ!





クローズアップびーぐる

# Close-up People

工学部土木環境工学科4年

奥野一喜さん



## エコらないで! キミにはキミの大学生活

### Close-up People まず初めに自己紹介をお願いします

奥野一喜、22歳AB型です。みんなからは「おっくん」と呼ばれています。

出身は兵庫県で甲子園球場の近くから来ました。性格は「ど」が付くほどの面倒くさがりですね。趣味って言うとすぐには思いつかないんですが、最近サングラスが好きです。ちょっとでも気に入ると安物ならすぐ買っちゃいます。ただ外にかけて出るのは恥ずかしいので出来ませんね。たぶん楽しいだけです。

### Close-up People なぜ山梨に?

そもそも僕、東京にスゴイ憧れがあったんですよ。でも東京って家賃高かったりお金かかりそうなイメージがあったので、とりあえず関東の国立大学で探したんです。なんとかあの東京に近づこうと思って。高校時代はとにかくそればかり考えてましたね。

それで「山梨って東京の隣やん。近くてええやん。」ってなって。今考えれば地図にダマされたんですよ、僕。東京まで2~3時間かかるなんて思ってもなかった(笑)。

### Close-up People 普段の生活リズムはどんな感じですか?

まず朝は2度寝からのスタートですね。それから授業に行ったり家事をしたり、4年生になると研究室に行ったり。バイトは週1で病院の受付をしています。夜勤なので次の日は眠いですが、週4~5日でバイトして遊ぶ時間が無くなるよりは一気に稼げるこっちの方が時間を自由に使えるってイイなと思ってます。あと夕方は火・木曜でサッカー、土曜はバレーボールのサークルで上半身と下半身のバランスよく動かしています。何事もバランスが大事ですからね。

### Close-up People 大学生活で1番苦労したことは何ですか?

バレーボールサークルの設立ですね。元々高校時代バレー部だったんですが…いや、弱小です。はい。2年生の冬に創立しまして、当初は勧誘活動をして部員を募ってもサークルとしての地盤が薄かったので、なかなか新入生を満足させてあげられるような活



バレーボールサークル「V.I.P」のみんなと

動内容ではなかったんですよ。人数も少なく。もう必死に企画立てて、がむしゃらにいろんな角度から楽しめるように試行錯誤しましたね。

初心者講習やビーチバレー合宿したり、うまくいかないことも多々ありました。ビーチバレーの日に台風直撃したし。でもそんな甲斐あってか人数も徐々に増え、今はもう安心して活動できています。何かを創って、ゼロから生み出す力が必要なわけじゃないですか。でもその発生源がたまたま僕ただで、活動場所も何も無い状態から安心して活動できるまで、やっぱり結局、周りの人がやいやい言いながらも支えてくれたからこそ今があると思うんです。関わってくれた全員に感謝したいですね。でもやっぱり一番苦労したのはトイレがつまったときかなあ。

### Close-up People 最後に後輩に向けてお願いします

大学は『自分』がとても試される場だと思います。それまで出来なかった事が、大学生になったからって突然出来るモノでもないですからね。もちろん行動範囲は広がりますが。ただ、大学生になって周りの人を見渡しながら自分のやりたいことを、やりたいように、やるために何をすべきかを猛烈に悩んで、そういった脳内フル回転の場面に直面したときに僕たちってステップアップしてるなと思うんですよね。そうやって今まで出来なかったことが、いつの間にやら出来るようになってる大学生活。それってステキやん。



自宅でつるぐ奥野さん



知的障害者授産施設  
社会福祉法人忠恕会  
ル・ヴァン

山梨県中央市成島2027  
[電話]055-242-8800  
[定休日]毎週日・月曜日  
[営業時間]10:00~18:00  
[駐車場]有り



種類豊富なマフィン



そとにテラスも備えたイトインコーナー



建物が可愛い店舗

種類豊富なマフィンやパンが、  
お店の中でも食べられる。

医学部キャンパスから徒歩5分、LOC TOWNの目の前に、可愛くてつい目を奪われてしまう建物があります。何のお店だろう…と中を覗いてみると、美味しそうなパンがいっぱい!!ここは、医学部学生の間でも有名な美味しいパンのお店、ル・ヴァンです。

たくさんあるパンの中で、まず目を引くのは種類豊富なマフィン。ふわふわな生地の中に、様々なフレーバーのクリームが入っています。全部美味しそうで気になって、どれにしようか迷っちゃう!!いくつか買って、今日のおやつと明日の朝食に♪っていうのも良いかも。他にも、たまごカレーパンやソーセージパンなど、1度食べたら忘れられないパンがいっぱいあります。

パンを買ったら、おうちでゆっくり食べるのも良いし、店内で食べるのもおすすめ。お店の中には日当たりの良いぼかぼかな席が用意されていて、イトイン用のドリンク販売もあります。また、外にテラスも設けられているので、心地よい風と共に美味しいパンを食べることも出来ます。

天気の良い日はお散歩がてら、可愛くて美味しいパン屋さんに行ってみるのはいかがですか?

焼きたて!  
ふーちゃんパン

山梨県甲府市武田2-8-2  
[電話]0055-253-3882  
[定休日]日曜日・月曜日・祝日  
[営業時間]8:00から20:00くらいまで



ふーちゃんパンのモットーは、  
けんかをした二人がパンを食べて  
仲直りできるように、安くおいしく!

甲府駅北口から武田通りを少し上ると、「ふーちゃんパン」があります。こだわりの素材で作った美味しいパンが並ぶこのお店は去年の春にオープンしたばかりです。

奥さんのおススメパンは、信州りんごを使ったアップルパイとりんごパイケーキ、お店の常連さんのおススメは全部!だそうです。クルミアんぱんやチョコパンなどの菓子パンもありますが、お昼時にはその時間に合わせて作った焼き立てのお総菜パンもあります。夫婦二人で経営しているのでその日に作れる量は多くはありません。早く行かないと人気のパンは売り切れてしまうかも?!(どーしても食べたいときは、「〇〇時に取りに来るので取って置いてください」とお願いすると取って置いてもらえるそうです!!)。

お店には、近所の方から山梨大学の学生、近くの予備校の生徒さんまで幅広いお客さんが来店します。あなたもご夫婦と楽しくおしゃべりしながら美味しいパンを買ってみませんか?



人気のパンが並べられた店内



おススメの"アップルパイ"と"りんごパイケーキ"



お店の奥さん

鳩山首相が燃料電池の研究開発拠点を視察



左から小沢大臣、渡辺センター長、後藤政務官、鳩山首相

鳩山首相が1月30日(土)、小沢環境大臣、後藤文部科学政務官と共に、燃料電池の研究では世界最先端の研究開発拠点である、本学の燃料電池ナノ材料研究センターを視察されました。

首相は、渡辺政廣燃料電池ナノ材料研究センター長の説明に「燃料電池は、どのような反応をしているのですか」、「水素を作るために化石燃料が必要となるとは思います、その点はどうでしょうか。また、効率はどのようなのですか」など理工系出身らしい質問をされました。

視察後に行われた「地域で活躍する大学生との懇談会」に臨んだ首相は、大学生の活動に「学生の皆さんの地元に対する強い愛着心を感じます」との感想と共に、燃料電池の実用化を研究している学生に対して「早く実用化して、25%削減に貢献してほしい」などと期待されていました。

また、山梨大大学院生が設立したベンチャー企業が企画した、甲州ブドウの搾りかすを原料とした淡いピンク色に染められたネクタイを贈られると、早速ネクタイを締められた姿に学生達は喜んでいました。

平成22年度学年暦  
(年間予定表)

事項	期日等
前期開始	4月1日(木)
入学式	4月6日(火)
ガイダンス等	4月1日(木)~4月9日(金)
前期授業開始	4月12日(月)
特別開講日	7月23日(金)月曜日の振替日
前期授業終了	7月30日(金)
夏季休業	7月31日(土)~9月23日(木)
秋季卒業式・修了式	9月29日(水)
前期終了	9月30日(木)
後期開始	10月1日(金)
開学記念日	10月1日(金)

事項	期日等
秋季入学式	10月1日(金)
後期授業開始	10月4日(月)
大学祭(医学部キャンパス)	10月29日(金)~10月31日(日)
大学祭(甲府キャンパス)	11月5日(金)~11月7日(日)
冬季休業	12月23日(木)~1月4日(火)
特別開講日	1月26日(水)金曜日の振替日
特別開講日	1月27日(木)月曜日の振替日
後期授業終了	2月4日(金)
春季休業	2月5日(土)~3月31日(木)各学部で定める
卒業式・修了式	3月23日(水)予定
後期終了	3月31日(木)

(注) 1: 特別開講日(振替日)とは、授業回数が不足している曜日について、当該不足曜日の授業を振替えて行うものである。  
2: 1月14日(金)は、大学入試センター試験準備のため休講とする。



医学部キャンパス(春)



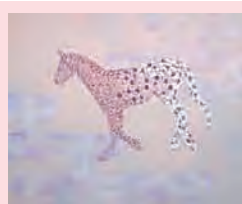
甲府キャンパス(春)

編集後記

Vine vol.10をお届けいたします。早いものでもう今年度最後の発刊になります。今年の冬は寒い日が多く、暖かくなったと思っても、またすぐに寒い日に逆戻りということが多かったように思います。ですが、このところ漸く暖かい季節の予感を感じられるようになりました。春ももうそこまで来ています。さて、今回の特集では、本学の今後の展望ということで、前田学長よりメッセージを頂きました。本学の今後は職員、学生全員で考えていかなければなりません。その意味でタイムリーな企画ではないかと思えます。

その他、いつもの通り、研究室紹介や特色ある授業の紹介、さらにはサークルやお店の紹介など、山梨大学を取り巻く文化的環境が総合的に盛りだくさんで用意されています。これらの記事を読むことで、山梨大学の再発見をしてください。大学の個性化の重要性が叫ばれる昨今ですが、大学の周辺にはすでにかなり以前から個性的なものが姿を変えずにあったことがわかります。

広報誌専門委員会委員長 古家貴雄



表紙作品の紹介

タイトル

「春」

齊藤千帆

教育人間科学部  
美術教育専修 4年

山梨大学広報「ヴァイン」 March 2010 vol.10

発行者:山梨大学広報誌専門委員会

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務・広報課広報グループ

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8024

E-Mail:kocho@yamanashi.ac.jp

山梨大学ホームページ

<http://www.yamanashi.ac.jp/>

